

(一社)住環協 会員各位

(一社)住環協第6期総会のご案内

会員各位

秋たけなわの候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。(一社)住環協は2017年9月31日で第5期を終了します。

今期の住環協は、“無音の時期”の影響を大きく受けました。

2020年度から平成25年省エネルギー基準は、これまでの省エネ基準の適用は施主の任意な判断でしたが、新築戸建て住宅から適用が義務化となります。

義務になるとどうなるか。地元工務店・建築会社は、他社との差別化、大手ハウスメーカーの戦略の対応方法が見えていないところにあります。加えて戸建て住宅建築数が年々減少しています。これを“無音の時期”と捉えています。

省エネ効果は、現状では建築コスト増につながります。その上でも住まい手には健康、長寿化、資産価値を高めることにつながります。このことをユーザーに説明して信頼されるよう計算書に加えて、実測に基づく省エネ性能表示・認証をすると有用であると、残念ながら捉えていません。“無音の時期”です。

このような状況下ですので、住環協は主として省エネに関する技術支援に力を入れました。一つは私の古巣のSAH会(顧問として参加)と共同研究を行いました。ほか、信州大学、長野高専と産の共同研究の橋渡しを住環協が担い、国交省の大型助成金申請に応募しました。

まえがきが長くなりましたが、第6期総会は、昨年と同様、会員には資料送付してハガキにて議事審議をすることにしました。総会開催と10月19日と致します。

資料は10月10日には資料を送付致します。はがきによる議事の可否の締め切りは10月17日としますので、ご回答をお待ち致します。

住環協は、上記の“無音の時期”の影響を乗り越えて、来期は各位のご支援、鞭撻を賜りながら発展させます。

どうかよろしく願いいたします。

2017年10月10日

一般社団法人住建物の音熱環境性能表示推進協会
略称(一社)住環協 理事長 山下恭弘
〒380-0928 長野市若里4-5-6
TEL 026-213-4092 FAX 026-213-4963
Mail : yamalab@angel.ocn.ne.jp
HP : <http://www.shinnosumai.com/>

